

平成22年12月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 菅 原 博 文

市 民 ク ラ ブ 齊 藤 勝

フ ォ ー ラ ム 2 1 伊 藤 巧 一

公 明 党 堀 井 明 美

市 民 の み か た 佐 藤 哲 治

秋 水 会 小 野 寺 誠

秋 水 会 齊 藤 善 悦

秋 水 会 鎌 田 修 悦

1 市長の政治姿勢について

(1) ふるさと再生・行動する首長会議について

- ア 本市の現状をどう分析し、どのような意義を見出し参加したのか
- イ 今後の具体的な取り組みについて

(2) 家庭系ごみの減量について

- ア ごみ減量の必要性を職員自身が認識した上で、全庁体制で臨むべきではないか
- イ ごみ減量に向けた今後の取り組みについて
- ウ 秋田市廃棄物減量等推進審議会の今後のあり方について

(3) 少子化対策について

- ア 少子化対策を推進するために、具体的にどう取り組んでいくのか
- イ 市立病院における40歳前後の出産の現状と支援体制の充実について

(4) フォンテA K I T Aへの公共施設入居について

- ア 子育て・学び・文化サテライト（仮称）の整備によるにぎわいを、具体的にどのようにイメージしているのか
- イ 県に対する協力要請の内容と、それに対する反応について

2 危機管理について

(1) 集団感染対策について

- ア 本市においてインフルエンザの集団感染が発生した場合に、迅速かつ的確に対応するため、どのような体制を整備しているのか
- イ 市内の病院における集団感染発生時の行動計画の策定及び指導の状況について
- ウ 高齢者施設における集団感染発生時の行動計画の策定及び指導の状況について

(2) 口蹄疫について

- ア 本市において口蹄疫が発生した場合の対策について

イ 口蹄疫の発生時に想定される市民の生活上の制限と、その周知について

(3) アンダーパスの安全管理について

ア 市が管理するアンダーパスは何カ所あり、排水機能などの安全確認は、いつどのように行われているのか

イ 冠水などの緊急時に、当事者または発見者が現場の状況を速やかに知らせるための方法と、その周知について

3 秋田公立美術工芸短期大学について

(1) 22年度卒業予定者の、現時点における就職内定率及び現状に対する認識について

(2) 4年制大学化検討有識者委員会における検討状況について

(3) 4年制大学化に向けて想定しているスケジュールについて

4 移住促進について

(1) 移住者の誘致に対する考え方について

(2) 移住促進のために、今後、どのような施策が必要と考えているのか

5 地域いきいきづくり支援事業について

(1) 本事業に対し、市民からどのような反応、意見があったのか

(2) これまでの実績をどう検証し、今後、事業の運営にどう生かしていくのか

6 観光行政について

(1) 外国人観光客の受け入れについて

ア 本市において、外国人観光客に紹介したい観光資源は何か

イ 外国人観光客の受け入れ体制はどうなっているのか、また、今後、どのように取り組むのか

ウ 大森山動物園への外国人観光客の誘致と受け入れ体制について、どのように考えているのか

(2) 東北新幹線新青森駅開業と本市の観光振興について

ア 新青森駅開業に際して、本市への誘客にどう取り組んだのか、また、ホテル業界、飲食業界とは、どのように連携を図ったのか

イ 周辺の観光地の誘客力に負けないよう、本市の特色を生かした観光振興に、今後、どう取り組んでいくのか

7 耕作放棄地対策について

(1) 耕作放棄地に導入する作物として、マコモダケに着目した理由について

(2) マコモダケの生産及び販売における課題とその対策について

1 市長の政治姿勢について

- (1) 平成23年度予算編成における歳入見込み及び予算配分の考え方について
- (2) 平成23年度における秋田市を元気にするための重点的な取り組みについて
- (3) 泉・外旭川新駅（仮称）の設置の公約について
 - ア 公約実現に向けた市長の決意について
 - イ 現在の進捗状況及びスケジュールを含めた今後の取り組みについて

2 歳入の確保について

- (1) 未収金対策について
 - ア これまでの未収金縮減に向けた取り組みの成果をどう総括しているのか
 - イ 新たに設置された未収金対策室の役割について
 - ウ 今後、未収金の回収にどのように取り組んでいくのか
- (2) 未利用地の売却について
 - ア 未利用地の保有状況及び処分状況について
 - イ 買い手がつかないケースはどのくらいあるのか、また、どのように対応しているのか

3 家庭系ごみの減量について

- (1) 今後、ごみ減量にどう取り組んでいくのか

4 秋田市中心卸売市場の地方卸売市場への転換について

- (1) 各専門部会における検討内容について
- (2) 花き部が平成24年4月に地方卸売市場化する可能性について

5 フォンテ A K I T A への公共施設の入居等について

- (1) 県との協議状況はどうか、また、どのように連携していくのか
- (2) 市民のニーズをどのように検証し、入居機能を選定したのか
- (3) 周辺公共施設との機能分担についてどのように検証したのか、また、その妥当性をどのように認識しているのか
- (4) 運営形態について
- (5) 施設の整備費、維持管理経費は幾らか、また、費用対効果はどうか
- (6) 駐車場利用者への対応について
- (7) 空きテナントへの入居支援について

6 地域活動への支援について

- (1) 町内会活動への支援について
 - ア 今年度、市内の町内会長に実施したアンケートの結果に対する認識について
 - イ 支援策の検討について
- (2) 民生委員活動への支援について
 - ア 民生委員のあり方について、どのように認識しているのか
 - イ 活動の範囲の明確化や業務マニュアルを作成するなど、負担の軽減を図ることも必要ではないか
 - ウ 必要に応じた情報提供のあり方の検討について
 - エ サポート体制の充実について

7 地域の諸課題について

- (1) 斎場へのアクセス道路について
 - ア 整備手法の検討状況について
 - イ 地域の声を聞き、協力してアクセス道路整備に取り組む考えはないか
- (2) 外旭川地域センターにおける戸籍等の即日交付について
 - ア (仮称) 北部市民サービスセンターとの連携による手法等の検討状況について

イ 現在の人員で即日交付を実施する考えはないか

1 米軍基地及び訓練の受け入れについて

- (1) 政府から米軍基地や訓練の受け入れを強く要請された場合、どのような対応をとるのか

2 家庭系ごみの有料化について

- (1) 条例案の提出が見送られたが、今後何か特段の配慮が行われるのか

3 学校教育について

- (1) 学校の適正配置について

ア 今後の適正配置検討対象校について、どのような考えを持っているのか

- (2) 小中一貫した考えに立った教育について

ア 現在、本市では、どのように取り組んでいるのか

イ 今後どのような方針で、小中一貫した考えに立った教育を進めていくのか

4 新成人のつどいについて

- (1) 昨年度の式典妨害の反省を踏まえて、今後どのような対策をとるのか

- (2) 今年度も例年どおり小学生を参加させるのか

- (3) 式典のあり方に対して寄せられた意見に、どのように対応していくのか

- (4) 開催時期を見直した場合、どのような影響が出ると考えているのか

5 企業誘致について

- (1) これまでの企業誘致活動で、どのような成果が上がっているのか

- (2) 東京事務所では、今年度どのくらいの企業訪問を行ったのか、また、予算はどのように活用し、その成果はどうであったのか

(3) これまでの在京経済人懇談会における成果はどうか

(4) 企業集積促進プロジェクトチームについて

ア メンバーはどのように編成されているのか

イ プロジェクトチームの活躍の場は、これまでどのくらいあったのか

6 新庁舎建設について

(1) 先行き不透明な経済情勢の中で、新庁舎は予定どおり建設するのか

(2) 建設工事の発注に当たり、特別な業者選定基準等はあるのか

(3) 地元業者への工事発注を考慮すれば、建設基本構想への配慮が必要ではないか

(4) 市民にどのように親しまれ、市民共有の財産として次世代へどのように引き継がれる新庁舎を建設するのか

7 農業について

(1) T P P が締結された場合、本市農業へはどのような影響が想定されるのか

(2) 雄和市民センターへ、農林部もしくは農林部の出張所的な機関の設置を検討できないか

8 買い物難民対策について

(1) 本市における買い物難民対策をどのように考えているのか

(2) 移動販売車により地域を巡回する商店主に対し、買い物難民対策として何らかの支援はできないか

9 雄和火葬場について

(1) 雄和火葬場の利用価値を再認識することは、まさしく本市が目指しているエイジフレンドリーシティと言えるのではないか

10 フォンテ A K I T A への公共施設の入居について

- (1) 株式会社秋田ショッピングセンターからの要望を重んじて、公共施設を入居させるのか、また、長期的に入居させる考えなのか

11 中通一丁目地区市街地再開発事業について

(1) 住宅棟について

ア 着工がおくれている理由は何か

イ 着工のおくれで平成24年4月にオープンできない場合、どのような問題が発生するのか

(2) 商業施設について

ア 商業施設のテナント募集はどうなっているのか

イ 株式会社丹青モールマネジメントは、今後、秋田まちづくり株式会社にどのようにかかわっていくのか

ウ 商業施設のテナント募集規模と想定稼働率はどうか

エ 商業施設のテナントが集まらず、秋田まちづくり株式会社がやむなく途中で立ち行かなくなった場合、だれが責任を負うのか

(3) 広場の整備内容について

(4) 共通駐車券システムの概要について

(5) タウンビークルの運行見通しについて

(6) 市長が再開発組合に対し会議等の公開を要請した意図について

(7) 何らかの理由で再開発組合が債務を返済できなくなった場合、だれが責任を負うのか

(8) 再開発地区の地質調査等を行ったのか、また、再開発終了後に地盤沈下等で建物に損害が生じた場合、だれが責任を負うのか

(9) 再開発事業が途中でとんざした場合、だれの責任で、だれが対応しなければならないのか

1 第12次秋田市総合計画について

- (1) 現在の超高齢社会は十分に想定することができたと考えるが、本総合計画を策定するに当たり、計画期間である5年間の社会情勢をどのように見込んでいるのか
- (2) 市長はどのような決意を持って推進計画を策定し、実施しようとしているのか

2 まちづくりについて

- (1) 本市の歴史と文化をたどる散策コースづくりや、商業者やタクシー乗務員に対して歴史の語りべになるための研修等を実施すべきと考えるかどうか
- (2) 文化遺産としての旧町名の活用について
- (3) 空き家対策について
 - ア 管理不全な状態にある空き家の実態と推移について
 - イ 管理不全な状態にある空き家への対策について
 - ウ 空き家の適正管理に関する条例を制定すべきと考えるかどうか
- (4) リバースモーゲージ制度について
 - ア 貸付要件の緩和に向けた働きかけについて
 - イ 本制度の周知に向けた取り組みについて

3 経済・雇用対策について

- (1) 本市の景気・雇用環境の現状と今後の予測について
- (2) 若年層に対する就職支援の取り組みと課題について
- (3) 秋田市離職者緊急相談センターについて
 - ア 相談状況について
 - イ 当初の設置目的を果たしているのか
 - ウ 継続設置に対する考えについて
- (4) 離職者支援住宅手当緊急特別措置事業の申請状況及び相談状況につ

いて

(5) ふるさと雇用再生臨時対策基金事業及び緊急雇用創出臨時対策基金事業を活用した本市の緊急経済対策の執行状況と今後の取り組みについて

(6) ふるさと雇用再生臨時対策基金事業を活用した事業における新規雇用した労働者の状況について

(7) 国の緊急雇用対策事業は23年度で終了する予定であるが、現政権の今後の取り組みにどのような期待感を持ち、どのように働きかけていくべきと考えているのか

(8) 中長期的に安定した就労環境の確保が望まれている中で、今後の本市の経済・雇用対策の基本方針についてどのように考えているのか

4 自殺予防対策について

(1) 本市の自殺率が中核市の中で高い状況にあることに対する認識について

(2) 平成22年度秋田市自殺予防総合対策の推進状況と強化した自殺予防対策について

(3) 悩み事を抱える高齢者が地域で孤立しないよう、どのように取り組んでいるのか、また、今後の対策はどうか

(4) 部局横断的に自殺予防対策を講じるための機構改正について

(5) 民間団体の自殺予防対策の取り組みに対する協力体制について

5 高齢福祉について

(1) 地域包括支援センターの周知に向けた取り組みについて

(2) ひとり暮らしの高齢者数と高齢者のみの世帯数の推移はどうか、また、増加する高齢者人口に対して、住みなれた自宅や地域で生活するための支援策は十分であると認識しているのか

(3) 介護している家族が、気軽に相談することができる体制の確立について

(4) 特別養護老人ホーム入所待機者の現状及び待機者に対する対策につ

いて

- (5) 家族介護用品支給事業の対象を拡大したが、支給者はどの程度増加したのか、また、どのように周知しているのか

6 災害時要援護者の避難支援対策について

- (1) 災害時要援護者の避難支援プランの位置づけについて
- (2) 個別避難支援プラン作成の進捗状況はどうか、また、地域力の向上に向けて、どのように本プランの作成を支援、推進するのか
- (3) 地域の避難支援対策の取り組みへの支援について

7 農業政策について

- (1) 米の生産数量目標において、全国一の減少となった理由とその対策について
- (2) 冬場の直売に向けた野菜・農産加工品への取り組みについて
- (3) 新規就農者の受け入れ体制の構築について

8 地上デジタル放送への対応について

- (1) 国の地上デジタル放送受信機器購入等支援事業について、本市における申請状況と周知の取り組みはどうか
- (2) チューナーの無償給付の対象について、本市独自に住民税非課税世帯や低年金の高齢者世帯にまで拡大して実施すべきと考えるがどうか
- (3) 難視聴地域はどの程度発生するのか、また、どのように難視聴対策を講じているのか
- (4) 地上デジタル放送への移行に伴って不要となる共同受信施設等の撤去費用の負担についてどのように取り組むのか

1 議員報酬に対する市長の見解について

2 市長のマニフェストについて

(1) 市長がマニフェストに掲げているすべての事業を実施した場合、総額の予算は幾らか、また、厳しい財政状況の中、財源はどこから捻出するのか

(2) 納税者である市民の多額の血税をつぎ込むことについて、どのように市民から了解を得るのか

3 第12次秋田市総合計画基本構想について

(1) 本基本構想にかかる予算について

(2) 本基本構想の目的は何か

(3) 市民ニーズに沿った効率的な施策について

4 家庭系ごみの有料化について

(1) 有料化を見送った経緯について

(2) 今まで実施してきたごみ減量の施策について

(3) 今後のごみ減量の施策について

5 秋田公立美術工芸短期大学の4年制大学化について

(1) 短期大学では、なぜいけないのか

(2) 短期大学設立から今までにかかった経費は幾らか

(3) 4年制大学になった場合、本市の持ち出しは幾らか、その財源はどこから捻出するのか、また、市民にとってどのようなメリットがあるのか

(4) 短期大学の設立は失敗だったのか

6 中通一丁目地区市街地再開発事業について

- (1) 市街地再開発事業は、全国的に思うようにいっていないところが多いが、それでも本事業を進めるのか、また、失敗した場合、だれが責任をとるのか
- (2) 本事業は、市民にとってどのようなメリットがあるのか
- (3) 本事業に対する補助金の使途について、どの程度関与できるのか
- (4) 本事業の工事単価の適正化はどのように図られているのか
- (5) 費用対効果を数値化する場合、どのような数式を用いるのか、また、それにはどのようなデータを入力するのか

7 新庁舎建設について

- (1) 本市の広告塔となる庁舎をつくるべきではないか

8 雇用対策について

- (1) 本市の失業者の現状はどうか、また、失業対策はどのように講じられているのか

9 介護保険施設への入所待機者について

- (1) 本市の入所待機者の現状はどうか、また、入所待機者の解消にどのように取り組んでいるのか

10 子育てについて

- (1) 小中学校において、いじめはあるのか、また、いじめがあった場合、その対応はどうか
- (2) 保育所の待機児童解消にどのように取り組んでいるのか

11 マイタウン・バスについて

- (1) 秋田赤十字病院、秋田駅、大学病院及び各スーパー等を経由する路線の延伸や料金の引き下げなど、利便性の向上について

12 農林水産業の振興について

- (1) 第12次秋田市総合計画において、農業、農村を元気にする政策や成長戦略等を示したことにより、農業者の生活がどのようなになるのか
- (2) 今までの農業振興の成果について

13 財政援助団体等について

- (1) 社会福祉法人旭川やすらぎ会、社団法人秋田市シルバー人材センター及び秋田拠点センターアルヴェ管理組合による不適切な経理処理などの不祥事があったが、その不適切に処理された金額は幾らか、また、経理は適正になされていたのか
- (2) 財政援助団体等に対して監査体制は適正だったのか、また、監査委員の責任はどうか

14 指定管理者制度について

- (1) 指定管理者制度を導入する前と導入してからの費用対効果はどうか

15 公共施設の利活用について

- (1) 学校の廃校後の校舎等を含む使われていない公共施設の利活用の状況はどうか、また、その検討状況はどうか

16 新城川改修計画について

1 市長の市政運営について

(1) 県都『あきた』成長プランについて

ア 現総合計画との主な相違点について

イ 経済・雇用問題の位置づけと具体策について

(2) 泉・外旭川新駅（仮称）の設置について

ア 新駅設置の進捗状況、着手時期及び実効性について

(3) 国、県からの権限移譲について

ア 権限移譲に対する考えと対応策について

イ 職員数削減の中での市民ニーズへの影響について

2 平成23年度の機構改正について

(1) 企画調整部と財政部の統合について

ア 企画立案部局に財政権限を付与する必要性について

イ 企画調整部と総務部の統合が最良と考えるがどうか

(2) 市民生活部と地域振興部の統合は、7つの市民サービスセンターの整備が終了してからにすべきではないか

(3) 子ども未来部の新設について

ア 所管する子供の範囲について

イ 福祉保健部及び教育委員会との関係について

3 次期行政改革大綱について

(1) 市出資団体の経営の健全化と合理化について

ア 公社及び第三セクターの経営改善の具体策と今後のあり方について

4 財団法人秋田市総合振興公社について

(1) 「空きびん、空きかん及び使用済乾電池等収集運搬業務」及び「リサイクルプラザ資源化物処理業務」への民間参入について、どのよう

に考えているのか

(2) 委託料の妥当性について

(3) 資源化物の売却収入は、委託した本市に入るべきと思うがどうか

(4) 知的障がい者の就労訓練を行っているが、長期雇用する考えはないのか

5 環境行政について

(1) ごみの減量について

ア 正しいごみの分別を推進するための取り組みについて

イ さらなるごみの減量に向けた方策について

ウ 廃プラスチック類の分別収集について

(2) 一般廃棄物収集運搬業の許可申請について

6 自然災害への対応について

(1) 水害等に使用する土のう袋の数量及び管理状況はどうか、また、使用方法について、消防団や地域住民に対し周知徹底すべきと思うがどうか

(2) 災害対策本部を設置した際の消防団や地域住民への連絡体制について

(3) 災害対応の検証と公表について

7 過疎地域自立促進計画について

(1) 新しい計画の特徴は何か

(2) 計画に掲載された新たな事業について

8 公共交通の充実について

(1) 交通事業の廃止に当たり、バス路線の維持について、秋田中央交通株式会社とどのような取り決めをしていたのか

(2) マイタウン・バスを路線延伸する際の問題点は何か

(3) マイタウン・バスの乗り継ぎ解消のめどについて

(4) 市交通局跡地の譲渡価格の減額について

9 県道河辺阿仁線の整備促進について

(1) 県道河辺阿仁線整備促進期成同盟会の活動内容は、どのようになっているのか、また、早期整備に向けてどのように取り組んでいくのか

1 市長の政治姿勢について

- (1) 「食料と農業・農村」に対する考え方について
- (2) T P P が実施された場合の本市経済に与える影響について
- (3) 田園都市構想と食料自給圏の取り組みについて
- (4) 部局を超えた農商工連携と産業振興政策、雇用の確保について
- (5) 平成23年度予算編成の考え方について

2 第12次秋田市総合計画について

- (1) 財政計画を含めた本総合計画の今後の取り組みについて
- (2) 本総合計画における「緑あふれる新県都プラン」の位置づけについて
- (3) 本総合計画の推進計画における「緑あふれる新県都プラン」のまちづくり計画の位置づけについて
- (4) 本総合計画における第6次秋田市総合都市計画（素案）の「都心・中心市街地」「地域中心」の位置づけと整備方針について
- (5) 本総合計画と次期行政改革大綱との関連について
- (6) 本総合計画における市民協働・都市内地域分権の位置づけと取り組みについて
- (7) 本総合計画における歴史文化施設の整備について

3 農業問題について

- (1) 本市における平成22年産米の作柄状況、収入減少とその対策について
- (2) 国の農業政策の動向と本市の新年度の農業施策について
- (3) 県の「農林漁業振興臨時対策基金」に呼応した本市の取り組みについて
- (4) 今年の本市における転作の取り組み状況について
- (5) 県内の市町村別転作率の較差是正と生産調整の取り組みについて

4 新市の建設計画「緑あふれる新県都プラン」について

- (1) 市民協働・都市内地域分権のこれまでの成果と今後の取り組みについて
- (2) 町内会など地域活動団体への支援について
- (3) 前期の達成度及び後期の主な事業と取り組みについて
- (4) 民俗資料館等整備事業の取り組みについて
- (5) 地域審議会について
- (6) 「緑あふれるまちづくり基金」の活用について

5 地域の諸課題について

- (1) (仮称)雄和市民サービスセンターの機能や運営について
- (2) ぐんま国際アカデミーについて
- (3) 地域の防災について
 - ア 災害時における消防・消防団と地域の連携について
 - イ 消火栓・防火水槽の整備と消防水利の確保について

1 市長の政治姿勢について

- (1) 市政運営を担ってみて、実際に思い描いていた市長像との相違点及び感想について
- (2) 市長就任後、特に印象に残った課題とその対応について
- (3) 今後、特に力を入れて実現したい施策とその対応について

2 財政について

- (1) 市債残高における臨時財政対策債、交付税措置額及び実質的な負担額について
- (2) 地域活性化のための経済対策交付金の活用実績について
- (3) 緊急雇用創出臨時対策基金事業及びふるさと雇用再生臨時対策基金事業の活用実績について
- (4) 年少扶養控除等の見直しによって影響が生じる主な制度について

3 市民協働・都市内地域分権について

- (1) 市民サービスセンターへの予算・権限の移譲について
 - ア 制度導入後の検証結果について
 - イ 今後の方向性について

4 秋田拠点センターアルヴェについて

- (1) 秋田市民交流プラザについて
 - ア アルヴェの入館者数及び駅東サービスセンターの利用件数の推移について
 - イ 有料施設の使用料収入と稼働率の推移について
- (2) 駐車場について
 - ア 過去５年間ににおける駐車場の料金収入と本市の負担額の推移及び今後の見通しについて
 - イ 当初予定していた土地貸付料や固定資産税の収入について

- ウ 公共施設を利用した際の駐車料金について
- (3) アルヴェが抱える課題と今後の対応について

5 公務員の雇用保険について

- (1) 公務員が雇用保険の適用除外となっている理由について
- (2) 懲戒免職者への失業保険相当額の支給について
- (3) 雇用保険制度の改善に向けた取り組みについて

6 次期行政改革大綱原案について

- (1) 計画期間4年間における主要2基金の取り崩し額について
- (2) 職員数の適正化の根拠について
- (3) 職員の削減と市民サービスの低下について
- (4) 事務事業評価結果の平成23年度予算への反映について
- (5) 市立病院の最適な経営形態への移行の検討と上下水道局の包括的民間委託の検討について
- (6) 補助金の見直しについて

7 子ども手当について

- (1) 未申請世帯数及びその理由について
- (2) 地方負担に対する市長の見解について
- (3) 子ども手当費と児童手当費の本市負担分について
- (4) 子ども手当財源の合理的で効果的な活用について
- (5) ばらまき政策に対する市長の見解について

8 農林業政策について

- (1) TPP交渉への参加に対する市長の見解について
- (2) 日本農業の耕地面積、農業就業人口及び農家数が激減した理由について
- (3) 農業の効率を高める対応について
- (4) 減反という名のカルテルが独占禁止法から除外されている根拠につ

いて

- (5) 戸別所得補償制度による米作主業農家への支援について
- (6) 生産調整政策の転換に対する見解について
- (7) 国の新たな森林路網整備による本市林業施策について
- (8) ヤマビル被害への対策について
- (9) ナラ枯れの被害状況と対策について